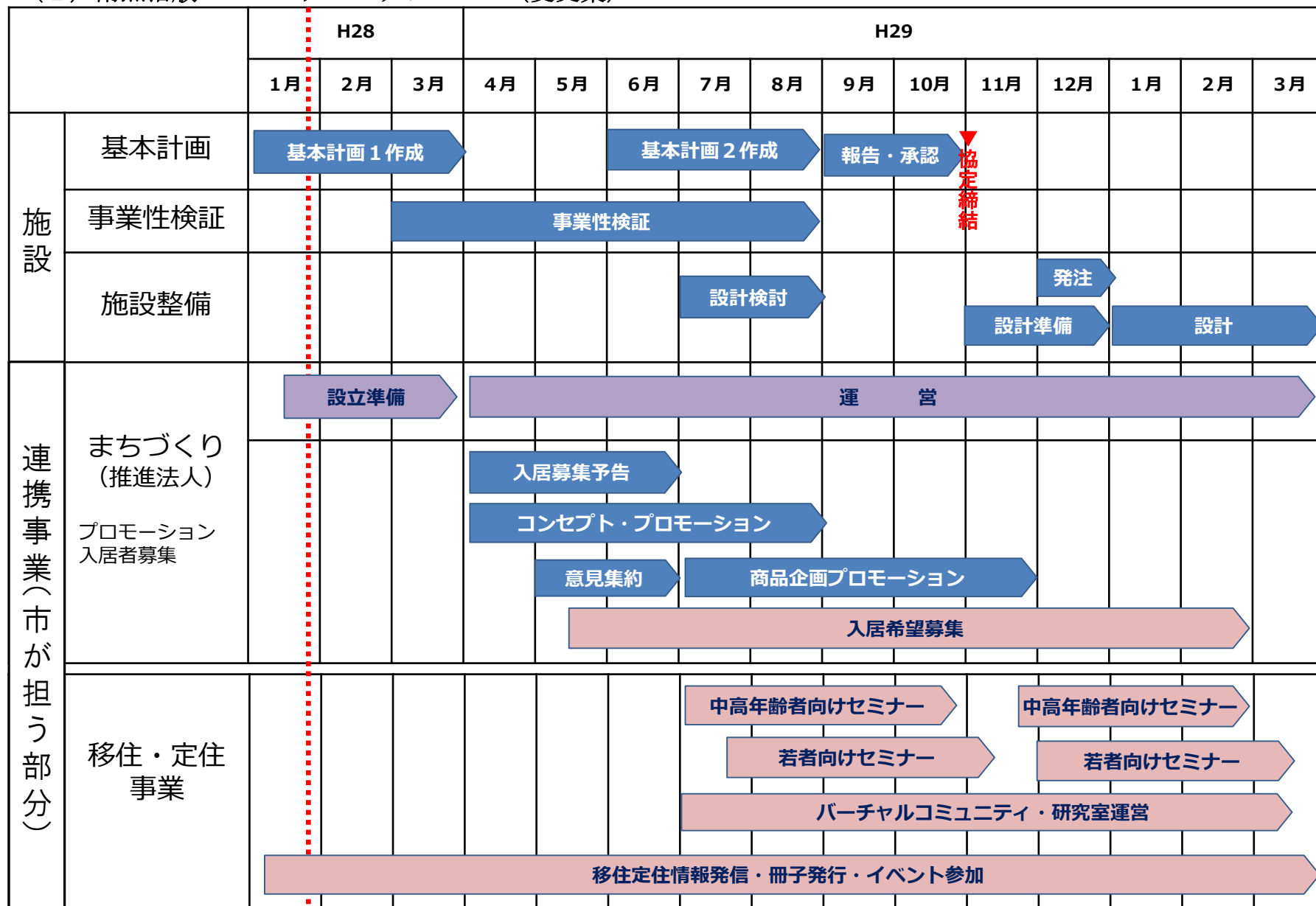


次年度の方針について

(1) 南魚沼版CCRCマスタースケジュール(変更案)



(2) 推進方針について

連携実施事業の協議パートナーと役割分担をしながら、協働して事業化を進める。

1. CCRC施設にかかる分野

浦佐地区での事業実現可能性について、2度の基本計画の作成を進める。その間に移住希望者や過去のCCRC施設への移住関心表明者などに様々な角度でのプロモーションや意見の聞き取りを行ない、その結果をまた計画にフィードバックしながら事業実現の確実性を高めたうえで、事業の実施に入る。

- ① 連携実施事業協議パートナーと共に施設の規模、機能、事業費などについて「基本計画1」を作成（1月～3月）
- ② 「基本計画1」の内容について、事業性の検証を行なう。（3月～）
- ③ 市・推進法人・協議パートナーで「基本計画1」に基づき入居募集予告（4月～6月）、コンセプトプロモーション（4月～8月）を行ないながら、意見の聞き取りを行なう。（5月～6月）
- ④ 意見結果を反映させながら事業性の検証を進め、「基本計画2」の作成及び施設の設計検討を行なう。
（7月～8月）
- ⑤ 「基本計画2」及びその事業性検証結果、設計検討結果について、市議会や協議会等へ報告を行ない、その後の実施について合意形成を図る。（9月～10月）
- ⑥ 協議パートナー等との間で、事業実施について協定締結（11月）
- ⑦ 開発行為協議など設計準備を行なう。（11月～12月）
- ⑧ 施設設計を行なう。（1月～3月）

2. 連携事業にかかる分野

3月末までに、地域再生推進法人の設立から指定までを終了し、平成29年度以降、市の業務委託を中心に、各方面の関係者と連携しながら、地域再生事業を推進すると共に施設整備支援を進める。

- ① 入居募集予告（4月～6月）やコンセプトプロモーション（4月～8月）を行ない、「基本計画1」について意見集約を行なう。（4月～6月）
- ② CCRC施設移住に関する商品企画のプロモーションを行なう。（7月～11月）
- ③ 入居希望者の募集を行なう。（5月～）
- ④ 地域コミュニティーや学術機関など関係組織と連携しながらソフト事業やサービスを順次整備し提供する。
（4月～）